

■各出展者一覧

・博古堂（鎌倉彫）

700年前、中国・宋からもたらされた禅宗の都として栄えた鎌倉。その地で禅宗寺院の仏像をつくるべく、奈良からやってきた慶派の仏師の末裔が、博古堂の当主である後藤家です。古典に学び、時代の感覚を足し、引き、時を超えた鎌倉彫を生み出す。その理念を大切にしながら、家具や建物の装飾から、身の回りの小さな道具までおつくりしています。

小鏡 月 ¥15,500、手鏡 うさぎ ¥31,000、茶器 菊剣菱 ¥300,000

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下 2-1-28

TEL : 0467-22-2429

URL : <http://www.kamakurabori.org>

・KOKOROMI（鎌倉作務衣、草木染め小物）

禅僧が生活の雑事＝作務を行う際に着用する「作務衣」。その作務衣を、広く一般の方々にも普段着・作業着として着用していただくべく、日本中、世界中に作務衣の魅力を発信しています。ブランド名は「心身～KOKOROMI～」。これは、禅の言葉「心身一如（しんしんいちにょ）」を源流とするもので、心身一如は「肉体と精神は一体であり、分けることはできず、一つのものの両面であること」を意味します。

草木染め和布作務衣¥48,600、草木染めハンカチ・バッグ・ストール¥2,160～¥10,800、本藍染めベビーサムエ¥4,320、本藍染めスカーフ¥11,880

KOKOROMI 株式会社

〒247-0064 神奈川県鎌倉市寺分 2-30-4（本社）

TEL : 0467-22-0230

URL : <http://www.kkrm.jp>

・Ofuna Glass

蜜柑玉のアクセサリーなどのガラス細工を鎌倉でおつくりしています。「蜜柑玉」は江戸時代からの伝統的な意匠で、溶かしたガラスに縦の溝を入れてあります。その様子が皮を剥いた蜜柑の房のように見えることから、「蜜柑玉」と名付けられました。ガラス細工の作品は、心を晴れやかに、穏やかにしてくれます。私たちが目指すのは、「自分という世界を変えるガラス細工」です。

みかん玉ペンダント¥4,000、ぐい呑グラス¥6,000、ペーパーウェイト¥24,000

Offing Glass

神奈川県鎌倉市

E-mail : kawaguchi@ofuna1693.jp

URL : <http://ofuna1693.jp>

・育 (hagumu)

‘松’‘梅’‘千鳥’など、日本の伝統的なものをモチーフに、使われなくなった銅葺瓦や真鍮製品の端材、帯締めとして使われていた紐などを素材として小物、アクセサリーといったものづくりをしているブランドです。緑青をまとった銅葺瓦は神社やお寺、古民家の屋根などに使われている日本の伝統的な屋根素材のひとつ。緑青の大仏や、アメリカの自由の女神などにも見られる美しい表情です。

真鍮ピンブローチ(小)¥5184、緑青ブローチ(中)¥12,960、古時計×緑青オブジェ ¥86,400

育 (hagumu)

神奈川県鎌倉市

E-mail : info@hagumu.com

URL : <http://www.hagumu.com>

・正宗工芸美術製作所

正応の頃、時の執権北條氏に招かれた各地の刀工が鎌倉に集まり、鎌倉鍛冶の基礎を築きました。その後、相州伝の祖・五郎入道正宗は、従来の作風に改善を加えて相州独特の作風を生み出したといわれています。江戸時代には徳川家の御用鍛冶として栄え、昭和に入ってから刀剣に加えて刃物や鉄工芸品を製作してきた「刀匠正宗」。それらの製品は、現在では記念品や引き出物としてもご愛顧いただいております。

〒248-0012 神奈川県鎌倉市御成町 13-29

TEL : 0467-22-3962

URL : <http://www.sword-masamune.com>

・鎌倉市

歴史と伝統が息づく古都にあって、「歴史的遺産と共生するまちづくり」に取り組んでいる鎌倉市。今回の展示では、その具体的な内容をご紹介しますとともに、鎌倉の美しい自然や景観、貴重な文化財を大切に、次世代に引き継いでいくため、また、鎌倉の取組みを応援していただくため、鎌倉を愛する皆さまに「鎌倉市ふるさと寄附金」をご紹介します。

鎌倉市役所 経営企画部経営企画課

〒248-8686 神奈川県鎌倉市御成町 18 番 10 号

TEL : 0467-23-3000

URL : <https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/keiki/hurusatonouzei.html>

(鎌倉市長のコメント)

古都・鎌倉は、その歴史や伝統、美しい自然を大切にしつつ、新しい人や文化なども受け入れ、共生し合いながら継続的に発展してきました。そこに、“鎌倉人”の特性が表れていると思います。この度、「鎌倉の文化と技」をテーマにした展示会を開催されるに当たり、まさにそのテーマに合った出展者の方々がお集りになられたと感じております。伝統を継承し、そこに革新も取り入れながら発展を続けていらっしゃる“鎌倉人”の皆様です。また、「鎌倉市を応援したい」という方々からの寄附をお受けしている「鎌倉市ふるさと寄附金」のご紹介の場も設けさせていただきました。

この展示会を通じて、「鎌倉の粋」にぜひ触れてみてください。